

学力の HSN プロテイン

～宝泉中 学習通信～NO. 7

令和4年10月18日

今回のテーマは「読解力」。学生の時だけでなく、社会人になっても大切な力、それが「読解力」。読解力が高まれば、勉強の効果・効率がUPします。line や SNS で短文になっているとなかなか高まりません。ぜひ、今回の「プロテイン」をヒントにして高めていきましょう。

読解力を高めて、勉強の効果・効率を上げよう！！

1. 読解力とは？

まず、「読解力」とはなんでしょうか？ここでは、①文章を正しく読み取る力、②文章に書かれている要素の重要度を判別できる力。この2つの力をまとめて「読解力」とします。読解力に関する問題の例をあげますので、考えてみてください。

【問題】以下の文章を読んで問題に答えなさい。

アミラーゼという酵素はグルコースがつながってできたデンプンを分解するが、同じグルコースからできていても、形が違うセルロースは分解できない。

セルロースは（ ）と形が違う

【問】（ ）の中に入る言葉は？ A デンプン B アミラーゼ C グルコース D 酵素

この問題、全国の中学生の正当率は9%だったそうです。答えはAのデンプンです。みなさんは正しく読み取れましたか？この問題は①の力が大切です。まずは、読解力を身につけるためのはじめの一步を解説していきます。

2. 読む力を鍛える はじめの一步 3選（まずはここから意識しよう）

1. 文章の『話題』と『結論』を押さえる

まずは、この文章はそもそも何について述べていて【話題】、結局どのようなことが言いたいのか【結論】。この2点が答えられるようにしましょう。「何についての文章なの？」「結局どういうことなの？」そう質問してくる友達に教えてあげるつもりで、情報をまとめましょう。

では、【問題】の文章の『話題』はなんでしょう？レッツ、シンキングタイム・・・ピーッ！タイムアップ！『話題』は「アミラーゼという酵素について」ですね。では『結論』は？これを押さえるためには、2で紹介する次のポイントが役立ちます。では2のポイントは

2. 文章をシンプルに捉える（主語、述語に着目し、理由や具体例などを省略して文を短く）

【問題】の文章をシンプルに捉えると

「アミラーゼという酵素は（グルコースがつながってできた）デンプンを分解するが、（同じグルコースからできていても、形が違う）セルロースは分解できない。」

となります。これがポイント1の『結論』です。文章をシンプルにすると、「デンプン」と「セルロース」の対比した文章だということが分かりますね。だから、問題で問われている「セルロース」と形が違うのは？」の答えは、そう「デンプン」が答えになります。

3. 語彙力を伸ばす

最後のポイントは、語彙力です。言葉の意味が分からなければ、『話題』も『結論』も読み取れません。語彙力を伸ばす王道は新聞や本を読むことです。できるだけ多く読みましょう。また、初めて見る言葉や意味の分からない言葉を放置しないで、調べる癖をつけましょう。